

県産農林水産物の放射性物質モニタリング調査結果(2016/4/12~2017/3/23)

試料名	測定日	検体数	検査結果	
			放射性セシウム 134(Bq/kg)	放射性セシウム 137(Bq/kg)
<b>果実</b> (すいか・リン等含む。)	6/8 ~ 12/2	60	検出されず	検出されず
うち リんご	8/12 ~ 11/10	33	検出されず	検出されず
<b>水産物</b>	4/12 ~ 3/14	15	検出されず	検出されず
うち ホタテ	4/12 ~ 3/14	8	検出されず	検出されず
<b>野菜</b>	4/19 ~ 11/22	478	ナラタケ1検体以外からは検出されず	原木シイタケ1検体、ナラタケ34検体、ブナハリタケ15検体、ナメコ10検体、クリタケ28検体、ムキタケ12検体、ハナイグチ1検体、クリタケモドキ2検体以外からは検出されず
うち 原木しいたけ	4/19 ~ 10/19	4	検出されず	・10/17の1検体から17.4Bq検出
うち ナラタケ	9/21 ~ 11/30	97	・10/4の1検体から4.4Bq検出	・10/4の3検体から11Bq、11Bq、6Bq検出 ・10/5の3検体から14Bq、19Bq、7Bq検出 ・10/20の11検体から7Bq、5Bq、6Bq、6Bq、5Bq、6Bq、5Bq、5Bq、5Bq、5Bq、5Bq検出 ・10/25の6検体から6.8Bq、12.8Bq、9.5Bq、18.3Bq、13.7Bq、7.0Bq検出 ・10/27の8検体から12Bq、11Bq、8Bq、8Bq、7Bq、8Bq、14Bq、16Bq検出 ・11/1の1検体から5Bq検出 ・11/8の2検体から14Bq、25Bq検出
うち ハタケシメジ	9/27 ~ 11/22	24	検出されず	検出されず
うち ブナハリタケ	10/4 ~ 11/22	29	検出されず	・10/4の5検体から6Bq、7Bq、4.7Bq、9Bq、8Bq検出 ・10/14の3検体から16Bq、6Bq、5Bq検出 ・10/20の2検体から5.4Bq、17.2Bq検出 ・10/24の3検体から16.2Bq、6.7Bq、6.2Bq検出 ・10/28の1検体から7Bq検出 ・11/22の1検体から13.5Bq検出
うち ナメコ	10/20 ~ 11/22	19	検出されず	・10/20の1検体から11.9Bq検出 ・10/24の2検体から12.3Bq、11.8Bq検出 ・10/25の2検体から8Bq、10Bq検出 ・11/4の1検体から8Bq検出 ・11/11の3検体から5Bq、7Bq、15Bq検出 ・11/22の1検体から6.3Bq検出
うち クリタケ	10/24 ~ 11/30	83	検出されず	・10/20の4検体から5Bq、10Bq、13Bq、15Bq検出 ・10/28の5検体から10Bq、11Bq、5Bq、5Bq、6Bq検出 ・11/1の7検体から7Bq、17Bq、6Bq、5Bq、18Bq、8Bq、23Bq検出 ・11/2の1検体から7.7Bq検出 ・11/2の1検体から13Bq検出 ・11/17の4検体から5.4Bq、9.2Bq、5.5Bq、9Bq検出 ・11/28の2検体から6Bq、5Bq検出 ・11/30の4検体から9Bq、10Bq、12Bq、5.1Bq検出
うち ムキタケ	10/24 ~ 11/22	91	検出されず	・10/24の2検体から10.7Bq、8.1Bq検出 ・11/4の3検体から5.7Bq、14Bq、18Bq検出 ・11/11の3検体から11Bq、5Bq、9Bq検出 ・11/22の4検体から14Bq、6.4Bq、10.6Bq、9.4Bq検出
うち ハナイグチ	10/4 ~ 10/20	4	検出されず	・10/4の1検体から9Bq検出
うち クリタケモドキ	10/20 ~ 11/17	3	検出されず	・10/20の1検体から15Bq検出 ・11/1の1検体から48Bq検出
うち ヌメリスギタケモドキ	11/4 ~ 11/4	1	検出されず	検出されず
うち ながいも	10/25 ~ 12/2	10	検出されず	検出されず
<b>穀物</b>	7/11 ~ 11/21	68	検出されず	検出されず
<b>畜産物</b>	4/28 ~ 3/23	20	検出されず	検出されず
<b>飼料</b>	5/17 ~ 7/7	12	検出されず	牧草1検体以外からは検出されず
うち 稲わら	~			
うち 牧草	5/17 ~ 7/7	12	検出されず	・5/25の1検体から6Bq検出
合計	4/12 ~ 3/23	653		

※ 上記の他、牛肉については国の指示に基づく検査を実施している。

日本国内で定められている食品中の放射性物質の基準値(食品衛生法)

食品群	基準値(放射性セシウム134とセシウム137の合計(Bq/kg))
一般食品	100
乳児用食品	50
牛乳	50
飲料水	10

平成 29 年 3 月 16 日  
青 森 県

青森県産農林水産物のモニタリング調査結果

測定日	試料名	採取地等	採取日・ 水揚げ日	測定場所	検査結果	
					放射性セシウム 134(Bq/kg)	放射性セシウム 137(Bq/kg)
3月14日	ホタテガイ (地まき)	浜奥内漁港 (むつ市浜奥内沖)	3月13日	C	検出されず	検出されず

注1)測定場所:A~CはEMF211型ガンマ線スペクトロメータを使用。Dはゲルマニウム半導体検出器を使用。  
注2)EMF211型ガンマ線スペクトロメータの検出限界値は、セシウム134が15Bq/kg、セシウム137が10Bq/kg。  
注3)ゲルマニウム半導体検出器で測定した場合は、検出限界値を下段に(<O)と記載。  
注4)測定場所は、Aが地方独立行政法人青森県産業技術センター農林総合研究所、Bが食品総合研究所、Cが下北ブランド研究所、Dが民間検査機関。

平成 29 年 3 月 23 日  
青 森 県

青森県産農林水産物のモニタリング調査結果

測定日	試料名	採取地等	採取日・ 水揚げ日	測定場所	検査結果	
					放射性セシウム 134(Bq/kg)	放射性セシウム 137(Bq/kg)
3月23日	原乳	弘前市	3月22日	D	検出されず (<5.0)	検出されず (<5.0)
3月23日	原乳	七戸町	3月22日	D	検出されず (<5.0)	検出されず (<5.0)

注1)測定場所:A~CはEMF211型ガンマ線スペクトロメータを使用。Dはゲルマニウム半導体検出器を使用。  
注2)EMF211型ガンマ線スペクトロメータの検出限界値は、セシウム134が15Bq/kg、セシウム137が10Bq/kg。  
注3)ゲルマニウム半導体検出器で測定した場合は、検出限界値を下段に(<O)と記載。  
注4)測定場所は、Aが地方独立行政法人青森県産業技術センター農林総合研究所、Bが食品総合研究所、Cが下北ブランド研究所、Dが民間検査機関。